



愛知県

交通安全条例成立



■平成 26 年 9 月定例県議会開会



新・市民病院テープカット、開院は 11 月 4 日で

10 月 10 日に閉会した愛知県議会 9 月定例会は、一般会計 78 億 5 千万円、企業会計 40 億円の 2 件の補正予算案、**愛知県交通安全条例、愛知県いじめ問題対策委員会及び愛知県いじめ問題調査委員会条例、再生可能エネルギー等導入推進基金条例の制定及び薬物の濫用の防止に関する条例の一部改正**などの条例関係 13 件、その他の議案 17 件を可決、同意しました。また、地方財政の充実・強化について、自動車諸税の抜本的見直しについての意見書を全会一致で採択し国に送致しました。

都道府県初の賃金条項(作業報酬下限額等)を盛り込んだ公契約条例は提出には至りませんでした。

■次期行革大綱中間とりまとめ

愛知県では昭和 60 年に「愛知県行政改革推進計画」を策定以来、これまで 5 次にあたる行革に取り組んでおり、策定中の第 6 次行革大綱(平成 27~31 年度の 5 年間、仮称)はトヨタホーム出身の森岡副知事をリーダーに**チーム盛岡**で「**あいちビジョン 2020 を推進する行財政体制の確立**」を改革の目標に、中間とりまとめをしました。(以下概要)

【さらなる改革の必要性】

- (1) 県民の多様なニーズへの対応
- (2) 厳しい財政状況への対応

【改革の取組方向と主要取組事項 10 本の柱】

県民のもてる経営資源をフル活用

人材、資産、財源など、県が持つ限られた経営資源を最大限活用することにより、行政サービスの質を向上させ、費用対効果を高める。

- 1 **人材の育成・活用とワーク・ライフ・バランスの推進**：育成 能力・実績に基づく人事管理 モチベーションの維持・向上 採用 女性の活躍 促進 ワーク・ライフ・バランス メンタルヘルス
- 2 **組織の活性化**：本庁組織 地方機関 試験研究機関
- 3 **職員定数と給与の適正管理**：定数 給与
- 4 **県有資産の活用**：老朽化対策 土地・建物 公の施設

民間・地域の総力を結集

- 5 **民間活力の活用**：官民連携 民間委託 PFI 指定管理者
- 6 **地方分権と自治体間の連携の推進**：地方分権 市町村
- 7 **地域と連携・協働の推進**：NPO 大学 県民・企業等

県が果たすべき役割、行うべき仕事は何かについて、常に**根源的に**問い直し、しっかりと見定め、そこに経営資源を集中する(選択と集中)。

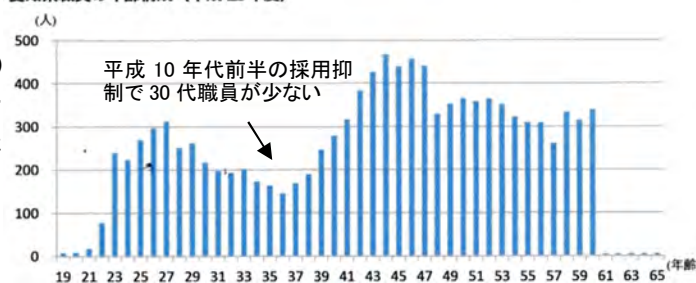
たゆまぬ見直しで持続できる財政運営

- 8 **事務事業の積極的な見直し**：新たなPDCA サイクル 見える化 業務の効率化 仕事の質の向上
- 9 **公営企業や第三セクター等の経営改善**：公営企業 県関係団体 第三セクター 一部事務組合
- 10 **健全で持続可能な財政基盤の確立**：財政運営 財源の確保 歳入の見直し

戦後初の赤字決算となった平成 10 年度に策定した第 3 次行革大綱以降(平成 11~26 年度当初)の成果

職員定数：14,756→10,825 人(概ね 1/4 削減)
公の施設：153→72 施設(概ね半減)
県関係団体：37→19 団体(概ね半減)
行革効果額：累計約 6,100 億円

愛知県職員の年齢構成(平成 26 年度)



建築(取得)年度別再調達価額(平成 25 年 3 月 31 日現在)



地域づくりをリードし多様な県民ニーズに答え続けられるよう、健全で持続可能な財政基盤の確立を目指す。



11 月 10 日開幕 ESD ユネスコ世界会議

STEP 21

県政
2014H26



REPORT

民主党県議団 **すずき純**

鈴木じゅん事務所 〒492-8229 稲沢市稲島 11-24
Tel 24-6600 Fax 23-0791 juneri@na.commufa.jp

1410

■新・稲沢市民病院竣工式



ノーベル物理学賞
おめでとうございます

9月議会閉会日の県政報告は尾張旭駅で山尾事務所の渡辺さとし君ほかと実施

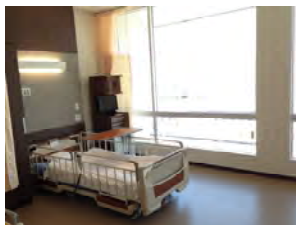


敷地面積約35,000㎡、延床面積約27,000㎡、最高高さ30.3m、地上6階、鉄筋コンクリート造一部鉄骨造(免震構造)、駐車台数620台。**病床数は320床**(内HCU10床(ハイ・ケア・ユニット:ICUよりもやや重篤度の低い患者用))。**建設総事業費約146億円**(土地購入費約20億円、工事等約80億円、医療機器等約34億円、移転費用等約2億円、解体工事費10億円程度見込)、財源内訳は一般会計繰入約46億円、企業債約84億円、国・**県支出金**約16億円。

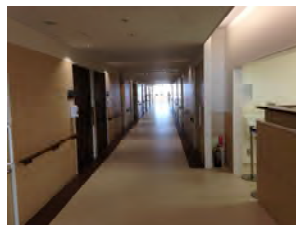
9月23日、新・稲沢市民病院の竣工式が行われました。市長式辞の後、来賓挨拶の中で大島稲沢医師会長からは**病診連携・地域包括ケアシステムの核としての期待**が語られ、石黒名古屋大学医学部付属病院長からは医師確保の問題に対し市民病院を支えていくと熱く述べられ心に響きました。構想から竣工までには長い年月と情熱が必要でしたが関係各位のご尽力に心から感謝申し上げます。病院の立地・規模、開放性(省エネ・防災の観点から)など気にかかる点がありますが、山口病院事業管理者、加藤院長はじめ、医療スタッフの皆さんの明るく温かい対応に接し、信頼を得て市民の皆様にお育て頂けるものと確信いたしました。11月1日には入院患者の方が移転、4日には外来診療が開始、コミュニティバスも新ルートで運行されます。



病室(4床)



病室(個室)



廊下(右手ナースステーション)



手術室



術中画像装置オーアーム



CT(コンピュータ断層撮影)装置



X線血管撮影装置



マンモグラフィー装置

■稲沢市議会新しい委員会構成 (敬称略)

議長 今井公平(新世会) 副議長 星野俊次(市民クラブ) 監査委員 服部 猛(誠和会)

委員会名	委員長	副委員長	委 員
総務委員会	出口勝実 (誠和会)	大津文敏 (新世会)	今井公平 平田光成(以上新世会) 渡辺 菱(誠和会) 魚住 明(市民ク) 加藤孝秋(公明) 野々部尚昭
厚生委員会	長屋宗正 (新世会)	遠藤 明 (市民ク)	山田一己 内藤悦雄(以上新世会) 野村英治 服部 猛(以上誠和会) 曾我部博隆(共産) 桜木琢磨
建設委員会	網倉信太郎 (誠和会)	向嶋政雄 (新世会)	加藤鋭司郎 六鹿順二(以上新世会) 星野俊次(市民ク) 渡辺幸保(共産) 栗田文雄
文教経済委員会	朽本敏子 (公明)	東野靖道 (新世会)	杉山茂和 木村喜信(以上新世会) 川合正剛 平野 寛和(以上誠和会) 木全信明(市民ク)



稲沢市消防団観閲式



稲沢市民体育大会空手道大会



三菱電機(株)稲沢製作所創立50周年

イベント

10月23日 杏和高校創立10周年記念式典
24日 荻須記念美術館小磯良平展開会式
28日 稲沢厚生病院(尾西病院)東館改築工事竣工式
30日 稲沢高校創立百周年記念式典
11月1日 稲沢市制記念式典
2日 平和まつり 3日 市子連子ども会大会
9日 稲沢シティーマラソン

STEP21



稲沢市戦没者追悼式で県議会を代表し

捧げ、ご遺族の平安をお祈りしました。御嶽山の噴火では冬目前の懸命の捜索にも拘らず多くの方がお亡くなり(行方不明)になりました。大変残念です。決意を新たに **未来へつづくまちづくり**へ一生懸命働きます。 愛知県議会議員 **鈴木じゅん**